

平成 15 年 1 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社サンヨーハウジング名古屋
代表者の役職名 代表取締役社長 宮 崎 宗 市
(コード番号 8904 東証・名証 第二部)
問 合 せ 先 取締役経営企画部長 吉 川 銑 作
TEL (052) 859 - 0034

子会社の異動（取得）に関するお知らせ

当社は、平成 15 年 1 月 17 日開催の取締役会において、株式会社ベストホームおよびイーコールライフネット株式会社の株主との間で、株式の取得に関する基本合意書を締結することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

当社グループは設立以来、住宅の第一次取得者層向けに、用地の取得から住宅の完成・引渡しまでを行う自由設計の土地付き戸建住宅の開発・販売を行ってまいりましたが、今般の株式会社ベストホームの子会社化により建設部門の強化が図れ、戸建住宅の建築にあたって、これまでよりも広くお客様のニーズにお応えできるようになり、提供できる商品の充実が図れるものと考えております。

また、同時に実施するイーコールライフネット株式会社の子会社化によって、検討課題としておりましたリフォーム部門の立ち上げが実現することとなり、当社グループの商品戦略の一翼を担うべく当該部門を強化してまいりたいと考えております。

2.異動する子会社の概要

株式会社ベストホーム

商号	株式会社ベストホーム		
代表者	代表取締役社長 河村 良平		
所在地	愛知県名古屋市熱田区白鳥二丁目 10 番 1 号		
設立年月日	昭和 61 年 11 月 5 日		
主な事業内容	土木、建築工事の設計、施行及び請負		
決算期	9 月 30 日		
従業員数	18 名 (平成 14 年 9 月末現在)		
主な事業所	本社 (名古屋市熱田区)、神宮東展示場、岡崎展示場		
資本の額	50 百万円		
発行済株式総数	1,000 株		
大株主構成 および所有割合	河村 良平	516 株 (51.6%)	
	面谷 康晴	238 株 (23.8%)	
	生田 文男	132 株 (13.2%)	
	その他株主	114 株 (11.4%)	
最近事業年度の業績	決算期	平成 13 年 9 月期	平成 14 年 9 月期
	売上高	1,088 百万円	1,124 百万円
	売上総利益	249 百万円	230 百万円
	営業利益	7 百万円	0 百万円
	経常利益	4 百万円	12 百万円
	当期利益	2 百万円	1 百万円
	総資産	917 百万円	1,071 百万円
	株主資本	79 百万円	77 百万円
	1 株当たり配当金	-	-

イーコールライフネット株式会社

商号	イーコールライフネット株式会社		
代表者	代表取締役社長 河村 良平		
所在地	愛知県名古屋市熱田区白鳥二丁目 10 番 1 号		
設立年月日	平成 1 年 10 月 11 日		
主な事業内容	建築物リフォーム工事の企画・設計・施工・監理		
決算期	8 月 31 日		
従業員数	8 名 (平成 14 年 8 月末現在)		
主な事業所	本社 (名古屋市熱田区)		
資本の額	50 百万円		
発行済株式総数	1,000 株		
大株主構成 および所有割合	河村 良平	391 株 (39.1%)	
	面谷 康晴	217 株 (21.7%)	
	生田 文男	200 株 (20.0%)	
	その他株主	192 株 (19.2%)	

最近事業年度の業績	決算期	平成 13 年 8 月期	平成 14 年 8 月期
	売上高	621 百万円	620 百万円
	売上総利益	101 百万円	108 百万円
	営業利益	4 百万円	5 百万円
	経常利益	1 百万円	4 百万円
	当期利益	0 百万円	2 百万円
	総資産	217 百万円	219 百万円
	株主資本	53 百万円	51 百万円
	1 株当たり配当金	-	-

3. 株式の取得先

	株式会社ベストホーム	イーコールライフネット株式会社
河村 良平	552 株	453 株
面谷 康晴	238 株	217 株
生田 文男	132 株	200 株
その他株主	73 株	130 株

本件に先立ち、河村良平氏が一部の株主より、異動する子会社 2 社の株式を取得する予定です。

4. 取得株式数および取得前後の所有株式の状況

	異動前の所有株式		異動後の所有株式	
	株数	割合	株数	割合
株式会社ベストホーム	0 株	0.0%	995 株	99.5%
イーコールライフネット株式会社	0 株	0.0%	1,000 株	100.0%

5. 日程

平成 15 年 1 月 17 日	基本合意書締結
平成 15 年 2 月 上旬	株式譲渡契約書締結（予定）
	受渡期日（予定）

6. 今後の見通し

当社の単独の業績予想に与える影響は軽微なものを見込んでおり、単体の業績予想に変更はありません。

子会社の異動後の連結業績予想への影響額は、現在のところ未定です。今後連結業績予想に修正が必要となる場合には、速やかに発表いたします。

以 上